

## 資料4 訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所リハビリテーションについて

### 訪問看護

#### 1 「別居親族に対するサービス提供の制限」について(岡山市独自基準)

(ポイント)

- ・岡山市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例

##### 【訪問看護】

(同居家族に対する訪問看護の禁止)

第76条 指定訪問看護事業者は、看護師等に、その同居の家族である利用者に対する指定訪問看護の提供をさせてはならない。

(別居親族に対する訪問看護の制限)

第77条 指定訪問看護事業者は、看護師等に、その別居の親族である利用者であって、規則で定めるものに対する指定訪問看護の提供をさせてはならない。ただし、別居の親族である利用者に対する指定訪問看護が規則で定める基準に該当する場合には、この限りでない。

「規則で定めるもの」は、資料2「訪問介護・訪問入浴介護」を参照のこと。

#### 2 介護保険と医療保険

(ポイント)

- ・介護保険の被保険者であって、要介護（支援）認定を受けている者については、原則として介護保険から給付が行われるが、
  - ①末期の悪性腫瘍その他厚生労働大臣が定める疾病等の患者  
(留意事項通知・青本P215)
  - ②利用者が急性増悪等により一時的に頻回の訪問看護を行う必要がある旨の特別指示（訪問看護ステーションにおいては特別指示書の交付）があった場合は、交付の日から14日間を限度として（留意事項通知・青本P227）医療保険の給付対象となるものであり、（介護保険の）訪問看護費は算定しない。
- ・介護保険の区分支給限度基準額を超える、本人の希望等の理由により、医療保険で請求することはできない。

### 3 理学療法士等による訪問看護（平成24年度改正）

（ポイント）

316単位

- ・ 理学療法士等による訪問看護は、1回当たり20分以上訪問看護を実施することとし、1人の利用者につき週に6回を限度として算定する。  
（留意事項通知・青本P215）
- ・ 理学療法士等による訪問看護については、20分以上を1回として、1度の訪問で複数回の実施が可能である。例えば、1度で40分以上の訪問看護を行った場合は2回分の報酬を算定できる。（H24.3.16付Q&A問22・青本P233）
- ・ ケアプラン上、1日のうちに連続して40分以上のサービス提供が、2回分のサービス提供であると位置付けられていれば、2回分のサービス提供として算定して差し支えない。（H21.4.17付訪問リハビリテーションQ&A・緑本P43）

### 4 特別管理加算（平成24年度改正）

（ポイント）

特別管理加算（Ⅰ）500単位／月

特別管理加算（Ⅱ）250単位／月

- ・ 医科診療報酬点数表に掲げる在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態  
→ 特別管理加算（Ⅰ）500単位
- ・ 経管栄養や中心静脈栄養の状態にある利用者は留意カテーテルを使用している状態にある者であるため、特別管理加算（Ⅰ）を算定する。  
（H24.4.25付Q&A問4・青本P234）

## 訪問リハビリテーション

### 1 介護保険と医療保険

（ポイント）

- ・ 介護保険の被保険者であって、要介護（支援）認定を受けている者については、原則として介護保険から給付が行われるが、  
保険医療機関の医師が、診療に基づき、利用者が急性増悪等により一時的に頻回の訪問リハビリテーションを行う必要性を認め、計画的な医学的管理の下に、在宅で療養を行っている利用者であって通院が困難なものに対して、訪問リハビリテーションを行う旨の指示を行った場合は、その特別の指示の日から14日間を限度として  
医療保険の給付対象となるため、（介護保険の）訪問リハビリテーション費は算定しない。（留意事項通知・青本P243）

## 居宅療養管理指導

### 1 在宅患者訪問薬剤管理指導料と居宅療養管理指導費の給付調整に係る留意事項について

(ポイント)

- ・在宅患者訪問薬剤管理指導料 …… 診療報酬（医療保険）
- ・（薬剤師による）居宅療養管理指導費 …… 介護報酬（介護保険）

※医療保険と介護保険の給付調整により、要介護（支援）認定を受けた場合は、医療保険は算定できず、介護保険の居宅療養管理指導を算定する。

## （訪問）通所リハビリテーション

### 1 短期集中リハビリテーション実施加算（平成24年度改正）

×起算日「退院（所）日又は認定日」を誤っている。

×算定要件である個別リハビリテーションの実施時間が記録されていない。

(ポイント)

(1月以内) 120単位/日  
(1月超3月以内) 60単位/日

- ・退院（所）日又は認定日から起算して、
  - 1月以内の期間 …… 1週につき概ね2回以上、1回当たり40分以上
  - 1月を超え3月以内の期間 …… 1週につき概ね2回以上、1回当たり20分以上の個別リハビリテーションを行う必要があること。

※「退院（所）日」とは、「利用者がリハビリテーションを必要とする状態の原因となった疾患等の治療等のために入院若しくは入所した病院若しくは診療所若しくは介護保険施設から退院若しくは退所した日」のこと。（告示・青本P242）

※「認定日」とは、「介護保険法第19条第1項に規定する要介護認定の効力が生じた日（当該利用者が新たに要介護認定を受けた者である場合に限る。）」のこと。  
→ つまり、要介護認定の有効期間初日のこと。（告示・青本P242）

- ・リハビリテーションマネジメント加算を算定していない場合は、算定しない。

※通所リハビリテーションの終了月であって、4回未満の利用しかない場合、リハマネ加算は算定できないが、当該加算は算定可能。個別リハビリテーション実施加算及び認知症短期集中リハビリテーション実施加算も同様。

## 医療保険と介護保険の給付調整に関する留意事項及び医療保険と介護保険の相互に関連する事項等について（平成18年4月28日老老発第0428001号・保医発第0428001号）

### 第4 医療保険における在宅医療と介護保険における指定居宅サービス等に関する留意事項 （抜粋）

#### 8 リハビリテーションに関する留意事項について

- (1) 要介護被保険者等である患者に対して行うリハビリテーションは、同一の疾患等について、医療保険における心大血管疾患リハビリテーション料、脳血管疾患等リハビリテーション料、運動器リハビリテーション料又は呼吸器リハビリテーション料（以下「医療保険における疾患別リハビリテーション料」という。）を算定するリハビリテーション（以下「医療保険における疾患別リハビリテーション」という。）を行った後、介護保険における訪問リハビリテーション若しくは通所リハビリテーション（リハビリテーションマネジメント加算、短期集中リハビリテーション実施加算又は個別リハビリテーション実施加算を算定していない場合を含む。）又は介護予防訪問リハビリテーション又は介護予防通所リハビリテーション（運動器機能向上加算を算定していない場合を含む。）（以下、「介護保険におけるリハビリテーション」という。）に移行した日以降は、当該リハビリテーションに係る疾患等について、手術、急性増悪等により医療保険における疾患別リハビリテーション料を算定する患者に該当することとなった場合を除き、医療保険における疾患別リハビリテーション料は算定できない。

ただし、医療保険における疾患別リハビリテーションを実施する施設とは別の施設で介護保険におけるリハビリテーションを提供することになった場合には、一定期間、医療保険における疾患別リハビリテーションと介護保険のリハビリテーションを併用して行うことで円滑な移行が期待できることから、必要な場合（介護老人保健施設の入所者である場合を除く。）には、診療録及び診療報酬明細書に「医療保険における疾患別リハビリテーションが終了する日」を記載し、当該終了する日前の2月間に限り、同一の疾患等について介護保険におけるリハビリテーションを行った日以外の日に医療保険における疾患別リハビリテーション料を算定することが可能である。ただし、当該終了する日前の1月間に算定できる疾患別リハビリテーション料は1月7単位までとする。

また、医療保険における疾患別リハビリテーションが終了する日として最初に設定した日以降については、原則どおり、同一の疾患等について医療保険における疾患別リハビリテーション料は算定できないものであるので留意すること。

事 務 連 絡  
平成 24 年 10 月 16 日

各 都道府県 介護保険主管部（局）御中

厚生労働省老健局 振 興 課  
老 人 保 健 課

在宅患者訪問薬剤管理指導料と居宅療養管理指導費の給付調整に係る留意事項について

平素より、高齢者施策の推進にご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

在宅療養を行っている患者に係る薬剤管理指導については、診療報酬上の在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定している患者が、要介護認定を受けた後も、誤って、介護報酬上の薬剤師による居宅療養管理指導費でなく、在宅患者訪問薬剤管理指導料を継続して算定する事例等が見受けられています。こうした診療報酬と介護報酬の算定上の過誤に対応するため、今般、厚生労働省保険局医療課から、別添のとおり各都道府県の医療保険担当部局に周知がなされました。

つきましては、貴職におかれても、下記のとおり取り扱われるよう、その実施及び管下市町村、関係団体、関係機関等に対する周知について御協力いただくようお願い申し上げます。

#### 記

- 1 介護支援専門員（ケアマネジャー）においては、利用者が保険薬局から在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定に係る薬剤管理指導を受けていることを把握した場合には、当該利用者が要介護被保険者であること等を、当該指導料を算定する保険薬局に情報提供するよう努めること。また、要介護等認定の申請手続きを代行する際にも、当該患者が在宅患者訪問薬剤管理指導を受けているかを確認し、受けている場合には、その旨を保険薬局へ情報提供するよう努めること。
- 2 医療保険の適用対象時（要介護等の認定前）から居宅療養管理指導によるサービス提供を受ける際に必要となる介護保険の様式による重要事項説明書及び契約書を作成した場合には、介護保険の適用対象となった際に、改めて契約書を作成することは不要とする。

(別 添)

事 務 連 絡  
平成24年10月9日

地方厚生(支)局医療課  
都道府県民生主管部(局)  
国民健康保険主管課(部)  
都道府県後期高齢者医療主管部(局)  
後期高齢者医療主管課(部)

} 御中

厚生労働省保険局医療課

在宅患者訪問薬剤管理指導料と居宅療養管理指導費の給付調整に係る留意事項について

在宅療養を行っている患者に係る薬剤管理指導については、診療報酬上の在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定している患者について、要介護認定等を受けた後も、誤って、介護報酬上の薬剤師による居宅療養管理指導費でなく、在宅患者訪問薬剤管理指導料を継続して算定する事例等が見受けられているところです。

こうした診療報酬と介護報酬の算定上の過誤に対応するため、下記のとおり取り扱われるよう、その実施及び管下市町村、関係団体、関係機関等に対する周知についてご協力いただくようお願い申し上げます。

なお、3及び4については、介護保険担当部局から、別途、周知する予定です。

#### 記

- 1 保険薬局においては、診療報酬上の在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定している患者に対して、介護保険の被保険者証の提示を求めること等により当該患者が要介護被保険者等であるか否かの確認を行うほか、要介護認定等を申請した場合には当該保険薬局に連絡するよう求めること。
- 2 保険薬局に対し在宅患者訪問薬剤管理指導料に係る指示を行う医師においては、当該指示に係る患者が要介護認定等を申請したことを把握した場合には、当該保険薬局に対してその旨を情報提供するよう努めること。
- 3 介護支援専門員(ケアマネジャー)においては、利用者が保険薬局から在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定に係る薬剤管理指導を受けていることを把握した場合には、当該利用者が要介護被保険者であること等を当該指導料を算定する保険薬局に情報提供するよう努めること。また、要介護等認定の申請手続きを代行する際にも、当該患者が在宅患者訪問薬剤管理指導を受けているかを確認し、受けている場合には、その旨を保険薬局へ情報提供するよう努めること。
- 4 医療保険の適用対象時(要介護等の認定前)から居宅療養管理指導によるサービス提供を受ける際に必要となる介護保険の様式による重要事項説明書及び契約書を作成した場合には、介護保険の適用対象となった際に、改めて契約書を作成することは不要とする。

## 【訪問看護】

### ○ 管理者

問 17 訪問看護事業所の管理者と定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所又は複合型サービス事業所の管理者を兼ねることは可能か。

(答)

訪問看護事業所と定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所又は複合型サービス事業所が同一事業所において、一体的に運営されている場合は可能である。

### ○ 20 分未満の訪問看護

問 18 20 分未満の報酬を算定する場合は緊急時訪問看護加算も合わせて算定する必要があるのか。

(答)

緊急時訪問看護加算の体制の届出をしていることを要件としており、緊急時訪問看護加算を算定している必要はない。

問 19 「所要時間 20 分未満」の訪問看護で想定している看護行為は具体的にどのようなものか。

(答)

気管内吸引、導尿や経管栄養等の医療処置の実施等を想定している。なお、単に状態確認や健康管理等のサービス提供の場合は算定できない。

また、高齢者向けの集合住宅等において、単に事業所の効率の向上のみを理由として、利用者の状態等を踏まえずに本来 20 分以上の区分で提供すべき内容の訪問看護を複数回に分け提供するといった取扱いは適切ではない。

※ 平成 18 年 Q&A(vol.1) (平成 18 年 3 月 22 日) 問 1、問 2 は削除する。

問 20 1 日に複数回の訪問看護を実施する場合、訪問看護終了後 2 時間以上経過していなければ必ず所要時間を合算するのか。

(答)

20 分未満の訪問看護と計画外で緊急に訪問看護を実施した場合は合算しない。

また、おおむね 2 時間としており、例えば計画上は、2 時間後に訪問をする予定であったが、点滴注射等が早めに終了した等の理由で、若干時間に変動があった場合等は計画どおりの報酬を算定する。

○ 短時間に複数の訪問を行う場合の取扱い

問 21 70 分の訪問を行った後、2 時間以内に 40 分の訪問を実施した場合はどのように報酬を算定するのか。

(答)

1 時間以上 1 時間半未満の報酬を算定する。

○ 理学療法士等による訪問看護

問 22 理学療法士等による訪問看護は、1 回の訪問看護につき 1 回分の報酬しか算定できないのか。

(答)

理学療法士等による訪問看護については、20 分以上を 1 回として、1 度の訪問で複数回の実施が可能である。例えば、1 度で 40 分以上の訪問看護を行った場合は 2 回分の報酬を算定できる。

問 23 理学療法士等による訪問看護は、1 日に 2 回を超えて行う場合に 1 回につき 90/100 に相当する単位数を算定するとなっているが、何回行った場合に 90/100 に相当する単位数を算定するのか。

(答)

1 日に 3 回以上の訪問看護を行った場合に、1 日の各訪問看護費の 100 分の 90 に相当する単位数を算定する。

(例) 1 日の訪問看護が 3 回以上の場合の訪問看護費

1 回単位数  $\times$  (90/100)  $\times$  3 回

問 24 理学療法士等による訪問看護は、連続して 3 回以上訪問看護を行った場合だけでなく、午前中に 2 回、午後に 1 回行った場合にも 90/100 に相当する単位数を算定するのか。

(答)

1 日に 3 回以上行う場合には、連続して行った場合に限らず、1 日の各訪問看護費の 100 分の 90 に相当する単位数を算定する。

○ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所と連携した場合

問 25 月のうち 1 回でも准看護師が訪問看護を行った場合は 98/100 に相当する単位数を算定するのか。

(答)

そのとおり。



問 26 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所と連携した場合の報酬を算定する場合、同一建物に居住する利用者に対する減算は適用されるのか。

(答)

適用されない。

問 27 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所と連携した場合の報酬を算定する場合、訪問看護で設定されている全ての加算が算定できるのか。

(答)

夜間又は早朝、深夜に訪問看護を行う場合の加算、同時に複数の看護師等が訪問看護を行う場合の加算、1 時間 30 分以上の訪問看護を行う場合の加算は算定できない。

○ 特別管理加算

問 28 ドレインチューブを使用している場合は、特別管理加算を算定できないのか。

(答)

経皮経肝胆管ドレナージチューブなど留置されているドレインチューブについては、留置カテーテルと同様に計画的な管理を行っている場合は算定できる。ただし、処置等のため短時間、一時的に挿入されたドレインチューブについては算定できない。なお、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び複合型サービスの特別管理加算についても同様の取扱いとなる。

問 29 留置カテーテルが挿入されていれば、特別管理加算は算定できるのか。

(答)

留置カテーテルからの排液の性状、量などの観察、薬剤の注入、水分バランスの計測等計画的な管理を行っている場合は算定できるが、単に留置カテーテルが挿入されているだけでは算定できない。

また、輸液用のポート等が挿入されている場合であっても、訪問看護において一度もポートを用いた薬剤の注入を行っていない場合は、計画的な管理が十分に行われていないため算定できない。

なお、定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び複合型サービスの特別管理加算についても同様の取扱いとなる。

平成24年度介護報酬改定に関するQ&A (vol. 3)  
(平成24年4月25日)

【訪問看護】

○ 理学療法士等による訪問看護

問1 複数の事業所の理学療法士等が1人の利用者に対して訪問看護を1日に合計して3回以上行った場合は、それぞれ90/100に相当する単位数を算定するのか。

(答)

それぞれ90/100に相当する単位数を算定する。

○ 複数名による訪問看護

問2 理学療法士等が看護師等と一緒に利用者宅を訪問しサービスを提供した場合に、基本サービス費はいずれの職種の報酬を算定するのか。  
この場合、同時に複数名の看護師等が訪問看護を行った場合に係る加算を算定することは可能か。

(答)

基本サービス費は、主に訪問看護を提供するいずれかの職種に係る報酬を算定する。

また、同時に複数名が訪問看護を行った場合に係る加算の算定は可能である。なお、理学療法士等が主に訪問看護を行っている場合であっても、訪問看護の提供回数ではなく、複数名での訪問看護の提供時間に応じて加算を算定する。

○ 特別管理加算

問3 今回の改定において特別管理加算の対象者から、ドレーンチューブを使用している状態が削除されているが、ドレーンチューブを使用している状態にある利用者に訪問看護を行った場合に特別管理加算は算定できなくなったのか。

(答)

ドレーンチューブを使用している状態にある者は、留置カテーテルを使用している状態にある者に含まれるため、特別管理加算（Ⅰ）を算定することが可能である。

問 4 経管栄養や中心静脈栄養の状態にある利用者については特別管理加算（Ⅰ）と特別管理加算（Ⅱ）のどちらを算定するのか。

（答）

経管栄養や中心静脈栄養の状態にある利用者は留置カテーテルを使用している状態にある者であるため、特別管理加算（Ⅰ）を算定する。

### 【居宅療養管理指導】

○ 同一建物居住者

問 5 同一日に、同一の集合住宅等に居住する 2 人の利用者に対し、居宅療養管理指導事業所の医師が訪問し、居宅療養管理指導を行う際に、1 人が要介護者で、もう 1 人が要支援者である場合は、同一建物居住者の居宅療養管理指導費又は介護予防居宅療養管理指導費を算定するのか。

（答）

要介護者は同一建物居住者に係る居宅療養管理指導費を、要支援者は同一建物居住者に係る介護予防居宅療養管理指導費を算定する。

なお、他の職種についても同様の取扱いとなる。

## 資料5 短期入所生活(療養)介護、特定施設の短期利用について

### 1. 「短期入所生活介護」及び「短期入所療養介護」について

#### (1) 短期入所生活介護と短期入所療養介護の違いについて

##### (短期入所生活介護とは)

第120条 指定居宅サービスに該当する短期入所生活介護（以下「指定短期入所生活介護」という。）の事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものでなければならない。

第126条 指定短期入所生活介護事業者は、利用者の心身の状況により、若しくはその家族の疾病、冠婚葬祭、出張等の理由により、又は利用者の家族の身体的及び精神的な負担の軽減等を図るために、一時的に居宅において日常生活を営むために支障がある者を対象に、指定短期入所生活介護を提供するものとする。

##### (短期入所療養介護とは)

第141条 指定居宅サービスに該当する短期入所療養介護（以下「指定短期入所療養介護」という。）の事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことにより、療養生活の質の向上及び利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るものでなければならない。

第144条 指定短期入所療養介護事業者は、利用者の心身の状況若しくは病状により、若しくはその家族の疾病、冠婚葬祭、出張等の理由により、又は利用者の家族の身体的及び精神的な負担の軽減等を図るために、一時的に入所して看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療等を受ける必要がある者を対象に、介護老人保健施設の療養室、病院の療養病床に係る病室、診療所の指定短期入所療養介護を提供する病室又は病院の老人性認知症疾患療養病棟（健康保険法等の一部を改正する法律附則第130条の2第1項の規定によりなおその効力を有するものとされた介護保険法施行令（平成10年政令第412号）第4条第2項に規定する病床により構成される病棟をいう。以下同じ。）において指定短期入所療養介護を提供するものとする。

#### (2) 宿泊を伴わない短期入所サービスの利用について

##### ●短期入所生活介護の場合

宿泊を伴わない利用は、原則認められないが、「緊急の場合であって、他の居宅サービスを利用できない場合」に限り、例外的に認められる。

※次ページQ&Aを参照

介護報酬に係るQ&A（H15.5.30事務連絡）より  
（問）短期入所生活介護を宿泊することなく1日だけ利用できるか

（答）宿泊を伴わない短期入所生活介護は、緊急の場合であって、他の居宅サービスを利用できない場合に限り、例外的に認められる。なお、宿泊を伴わない場合であっても、当該利用者について専用のベッドが確保され、適切にサービスを提供しなければならない。

#### ●短期入所療養介護の場合

短期入所療養介護（介護老人保健施設）は、「特定介護老人保健施設短期入所療養介護費」を、  
短期入所療養介護（療養病床を有する病院）は「特定病院療養病床短期入所療養介護費」を、  
短期入所療養介護（診療所）は「特定診療所短期入所療養介護費」を、  
短期入所療養介護（老人性認知症疾患療養病棟を有する病院）は「特定認知症疾患型短期入所療養介護費」を、  
算定する場合は、宿泊を伴わない利用が可能。

特定介護老人保健施設（特定病院療養）短期入所療養介護費

- （一）3時間以上4時間未満 650単位
- （二）4時間以上6時間未満 900単位
- （三）6時間以上8時間未満 1,250単位

- ・日帰りで、利用時間に応じて単位数が変わる基本サービス費である。
- ・利用対象者は、在宅において生活しており、当該サービスを提供するに当たり常時看護職員による観察を必要とする難病等を有する重度者又はがん末期の利用者を想定している。

特定介護老人保健施設（特定病院療養）病床短期入所療養介護費について

- ① 利用対象者は、在宅において生活しており、当該サービスを提供するに当たり常時看護職員による観察を必要とする難病等を有する重度者又はがん末期の利用者を想定している。
- ② 所要時間による区分については、現に要した時間ではなく、短期入所療養介護計画に位置づけられた内容の短期入所療養介護を行うための標準的な時間によることとされたところであり、単に、当日のサービス進行状況や利用者の家族の出迎え等の都合で、当該利用者が通常の時間を超えて事業所にいる場合は、短期入所療養介護のサービスが提供されているとは認められないものであること。したがって、この場合は当初計画に位置づけられた所要時間に応じた所定単位数が算定されるものであること（このような家族等の出迎え等までの間の「預かり」サービスについては、利用者から別途利用料を徴収して差し支えない。）。また、ここでいう短期入所療養介護を行うのに要する時間には、送迎に要する時間は含まれないものであること。

これに対して、短期入所療養介護計画上、六時間以上八時間未満の短期入所療養介護を予定していたが、当日の利用者の心身の状況から、五時間の短期入所療養介護を行った場合には、六時間以上八時間未満の短期入所療養介護の単位数を算定できる。

#### （3）短期入所生活（療養）介護事業所食費一覧について

- 食費の一覧については、次ページのとおり

## 2. 短期利用特定施設入居者生活介護について

一定の要件を満たす特定施設については、家族介護者支援を促進する観点から、特定施設の空室における短期利用の見直しを行う。

### ※算定要件

- ・特定施設入居者生活介護事業者が初めて指定を受けた日から起算して3年以上経過していること。
- ・入居定員の範囲内で、空いている居室(定員が1人であるものに限る。)を利用すること。  
ただし、短期利用の利用者は、入居定員の100分の10以下であること。
- ・利用の開始に当たって、あらかじめ30日以内の利用期間を定めること。
- ・短期利用の利用者を除く入居者が、入居定員の100分の80以上であること。
- ・家賃、敷金、介護等その他の日常生活上必要な便宜の供与の対価として受領する費用を除き、権利金その他の金品を受領しないこと。
- ・介護保険法等の規定による勧告、命令、指示を受けた日から起算して5年以上の期間が経過していること。

### 特定施設入居者生活介護(短期利用)届出事業所

H25. 1. 1 現在

事業所名称	電話番号	所在地
有料老人ホーム シェスタハモニカ	086-297-9580	岡山市東区浅川520-32
ベストライフ岡山	086-270-5730	岡山市中区浜3-10-10
あいらの杜・福吉	086-261-6868	岡山市南区福吉町13-12
介護付有料老人ホーム エルム撫川	086-292-8808	岡山市北区撫川828-3
あいらの杜・新保	086-242-2237	岡山市南区新保1315-3
介護付有料老人ホーム ヴィヴァーチェヴィータ ひかりの里	086-298-1300	岡山市南区中畦187-8
介護付有料老人ホーム それいゆ	086-253-1133	岡山市北区高柳西町16-10
介護付有料老人ホーム 敬愛西大寺	086-944-8864	岡山市東区西大寺東3-6-26
介護付有料老人ホーム アートライフあしもり	086-295-9550	岡山市北区下足守1911-1
介護付き有料老人ホーム 敬愛福田	086-902-0039	岡山市南区福田481-1

短期入所生活(療養)介護事業所 食費一覧

【介護老人福祉施設併設】

H25.1月 作成

名称	住所	電話番号	1日	朝食	昼食	夕食	定員
旭ヶ丘	岡山市北区万成東町2-28	086-252-5050	¥1,580	¥430	¥600	¥550	20
さわらび苑	岡山市北区平野1005-9	086-293-7733	¥1,380	¥400	¥530	¥450	20
憩いの丘	岡山市北区日近1807	086-295-1155	¥1,380	¥230	¥600	¥550	20
鹿田の庄	岡山市北区東古松5-5-3	086-234-0333	¥1,380	¥300	¥580	¥500	10
マスカット倶楽部	岡山市北区田原1-3	086-294-6400	¥1,380	¥380	¥500	¥500	10
津高寮	岡山市北区津高436-1	086-252-1100	¥1,380	¥300	¥540	¥540	22
ぬくもりの里あおえ	岡山市北区青江3-10-28	086-222-8341	¥1,700	¥400	¥650	¥650	15
岡山シルバーセンター	岡山市北区新庄上545-1	086-287-5111	¥1,600	¥400	¥600	¥600	20
泉寿の里	岡山市北区三門中町1-2	086-214-0800	¥1,650	¥400	¥550	¥550	11
喜福園	岡山市北区今保870-1	086-805-2532	¥1,380	¥380	¥500	¥500	10
みなみがた荘	岡山市北区国体町3-12	086-252-2222	¥1,380	¥230	¥600	¥550	20
宇甘川荘	岡山市北区御津紙工1410	0867-26-0331	¥1,380	¥350	¥530	¥500	30
旭水荘	岡山市北区建部町福渡1005-1	0867-22-2511	¥1,380	¥400	¥500	¥480	8
旭川敬老園	岡山市北区祇園866	086-275-4349	¥1,380	¥330	¥550	¥500	10
足守荘	岡山市北区下足守1898	086-295-1800	¥1,450	¥350	¥540	¥560	20
あさひ園	岡山市北区旭本町6-20	086-225-1171	¥1,600	¥400	¥600	¥600	7
若宮園	岡山市南区箕島3566-1	086-281-0862	¥1,380	¥380	¥500	¥500	25
プルミエ岡山	岡山市南区北浦100	086-267-2323	¥1,380	¥300	¥580	¥500	20
うららか	岡山市南区福富東1-7-43	086-263-7000	¥1,600	¥300	¥600	¥700	20
灘崎荘	岡山市南区灘崎町彦崎2300	08636-2-5050	¥1,380	¥280	¥600	¥500	10
ピオーネ倶楽部	岡山市南区当新田485-25	086-246-6363	¥1,380	¥380	¥500	¥500	10
共生苑	岡山市南区東畦768	086-281-6866	¥1,380	¥380	¥550	¥450	20
健老園	岡山市南区古新田1351-3	086-282-8566	¥1,430	¥320	¥530	¥530	4
愛光苑	岡山市南区浦安本町81-2	086-265-0877	¥1,500	¥400	¥600	¥600	20
上道荘	岡山市東区中尾1036	086-297-3725	¥1,580	¥380	¥600	¥600	20
けしごの里	岡山市東区中川町211番地の3	086-944-1765	¥1,380	¥300	¥600	¥480	4
ハモニカ	岡山市東区浅川520-9	086-297-6656	¥1,500	¥300	¥600	¥600	20
多聞荘	岡山市東区瀬戸町坂根792-14	08695-3-0011	¥1,380	¥330	¥600	¥450	20
グリーン・コム	岡山市東区宿毛748-1	086-946-2610	¥1,380	¥360	¥530	¥490	20
健生園	岡山市東区吉原231	086-943-1701	¥1,380	¥380	¥500	¥500	10
阿知の里	岡山市東区下阿知1180番地	086-946-1165	¥1,460	¥300	¥580	¥580	20
恵風荘	岡山市中区今谷770-1	086-277-0761	¥1,600	¥350	¥650	¥600	20
幸輝園	岡山市中区国府市場985-1	086-275-0220	¥1,380	¥350	¥550	¥480	18
富山荘	岡山市中区海吉2306番地の1	086-200-1050	¥1,380	¥280	¥600	¥500	10
アダムスホーム	岡山市中区沖元502	086-274-8550	¥1,380	¥340	¥600	¥440	5

# 短期入所生活(療養)介護事業所 食費一覧

【介護老人福祉施設併設】

H25.1月 作成

名称	住所	電話番号	1日	朝食	昼食	夕食	定員
牟佐げんき	岡山市北区牟佐1479-1	086-229-1160	¥1,380	¥350	¥530	¥500	10
長春苑	岡山市北区富町2-19-41	086-252-2400	¥1,480	¥290	¥620	¥570	6
想い愛	岡山市北区榑津418-1	086-284-1237	¥1,380	¥290	¥570	¥520	6
宇垣荘	岡山市北区御津宇垣2069-10	0867-24-0707	¥1,380	¥230	¥600	¥550	9
ライフケアももぞの	岡山市北区下足守1627-1	086-295-2010	¥1,350	¥250	¥600	¥500	9
天赦の里	岡山市南区福浜町19-17	086-239-4165	¥1,380	¥300	¥580	¥500	10
敬愛	岡山市南区福田480番地5	086-250-5777	¥1,600	¥300	¥650	¥650	9
藤田荘	岡山市南区藤田2662番2	086-201-5005	¥1,380	¥280	¥600	¥500	5
あずみ	岡山市南区中畦443-4	086-250-1717	¥1,380	¥380	¥500	¥500	10
けやき	岡山市南区築港元町2-31	086-263-7500	¥1,600	¥300	¥600	¥600	5
穂香の里	岡山市東区豊田300-1	086-948-0026	¥1,380	¥250	¥590	¥540	10
おもいやり	岡山市中区平井1260-1	086-274-5551	¥1,380	¥350	¥530	¥500	5
白樺	岡山市中区湯迫字仁王堂19-1	086-206-3300	¥1,380	¥380	¥500	¥500	10
ケアポート生き活き館原尾島	岡山市中区東川原361番1	086-238-6518	¥1,380	¥300	¥540	¥540	9
笑福亭	岡山市中区桑野525-125	086-277-6300	¥1,500	¥350	¥600	¥550	10
いこいの里	岡山市中区祇園541-1	086-275-1100	¥1,500	¥500	¥500	¥500	10
さつき園	岡山市中区乙多見147-1	086-278-6700	¥1,480	¥350	¥600	¥530	9
よつば園	岡山市北区御津紙工2085番地4	086-295-7201	¥1,380	¥350	¥580	¥450	10
いきがいライフたかまつ	岡山市北区立田586-1番地	086-287-8880	¥1,450	¥350	¥540	¥560	10

【単独型】

H25.1月 作成

名称	住所	電話番号	1日	朝食	昼食	夕食	定員
ショートステイ風和里	岡山市北区大窪745-1	086-286-0751	¥1,380	¥300	¥430	¥550	20
アミューズ富永 ショートステイえんじゅ	岡山市南区福富西3丁目499-1	086-250-1511	¥1,380	¥380	¥500	¥500	20
岡山ケアセンター両備サン・オークス	岡山市中区森下町5-5	086-238-6059	¥1,800	¥340	¥660	¥600	20
エルダーホーム高島	岡山市中区高島新屋敷395-1	086-207-6710	¥1,500	¥500	¥500	¥500	2



# 短期入所生活(療養)介護事業所 食費一覧

## 【介護老人保健施設】

H25.1月 作成

名称	住所	電話番号	1日	朝食	昼食	夕食	定員
老人保健施設高松アクティブホーム	岡山市北区立田587	086-287-9888	¥1,450	¥350	¥540	¥560	80
介護老人保健施設ハートフルきらめき荘	岡山市北区櫛津305	086-284-1276	¥1,380	¥290	¥570	¥520	149
老人保健施設岡山リハビリテーションホーム	岡山市北区谷万成1-6-5	086-252-2261	¥1,380	¥380	¥450	¥550	85
老人保健施設マスカット苑	岡山市北区菅野4281-1	086-294-1123	¥1,380	¥380	¥500	¥500	120
老人保健施設光生リハビリ苑	岡山市北区厚生町3-8-35	086-222-2711	¥1,380	¥380	¥500	¥500	50
老人保健施設ももたろうリハビリセンター	岡山市北区下足守1852-1	086-295-9111	¥1,380	¥340	¥470	¥470	80
老人保健施設南岡山ナーシングホーム	岡山市南区東畦772-10	086-281-2522	¥1,380	¥380	¥550	¥450	140
老人保健施設やすらぎ	岡山市南区築港栄町2-13	086-263-6623	¥1,600	¥300	¥600	¥700	50
介護老人保健施設あいの里リハビリ苑	岡山市南区大福950-6	086-281-6626	¥1,400	¥400	¥500	¥500	99
老人保健施設ゆめの里	岡山市南区川張1267	08636-2-0744	¥1,432	¥263	¥637	¥532	107
老人保健施設さくら苑リハビリセンター	岡山市東区西大寺浜261	086-944-2266	¥1,380	¥290	¥590	¥500	80
老人保健施設アルテピアせと	岡山市東区瀬戸町江尻711	086-952-3300	¥1,380	¥380	¥520	¥480	80
老人保健施設タナギケアセンター	岡山市東区宿毛745-1	086-946-2600	¥1,380	¥350	¥550	¥480	80
老人保健施設古都の森	岡山市東区古都南方2815-1	086-278-4600	¥1,380	¥300	¥600	¥480	80
老人保健施設日立養力センター	岡山市東区吉原247-1	086-944-1177	¥1,380	¥300	¥590	¥490	100
介護老人保健施設藤崎苑	岡山市中区藤崎463	086-274-4121	¥1,380	¥380	¥500	¥500	142
老人保健施設恵風苑	岡山市中区今谷770-1	086-276-1980	¥1,380	¥350	¥550	¥480	180
介護老人保健施設備中荘	岡山市北区高松原古才600-5	086-287-3332	¥1,380	¥230	¥600	¥550	63

## 【介護療養型医療施設】

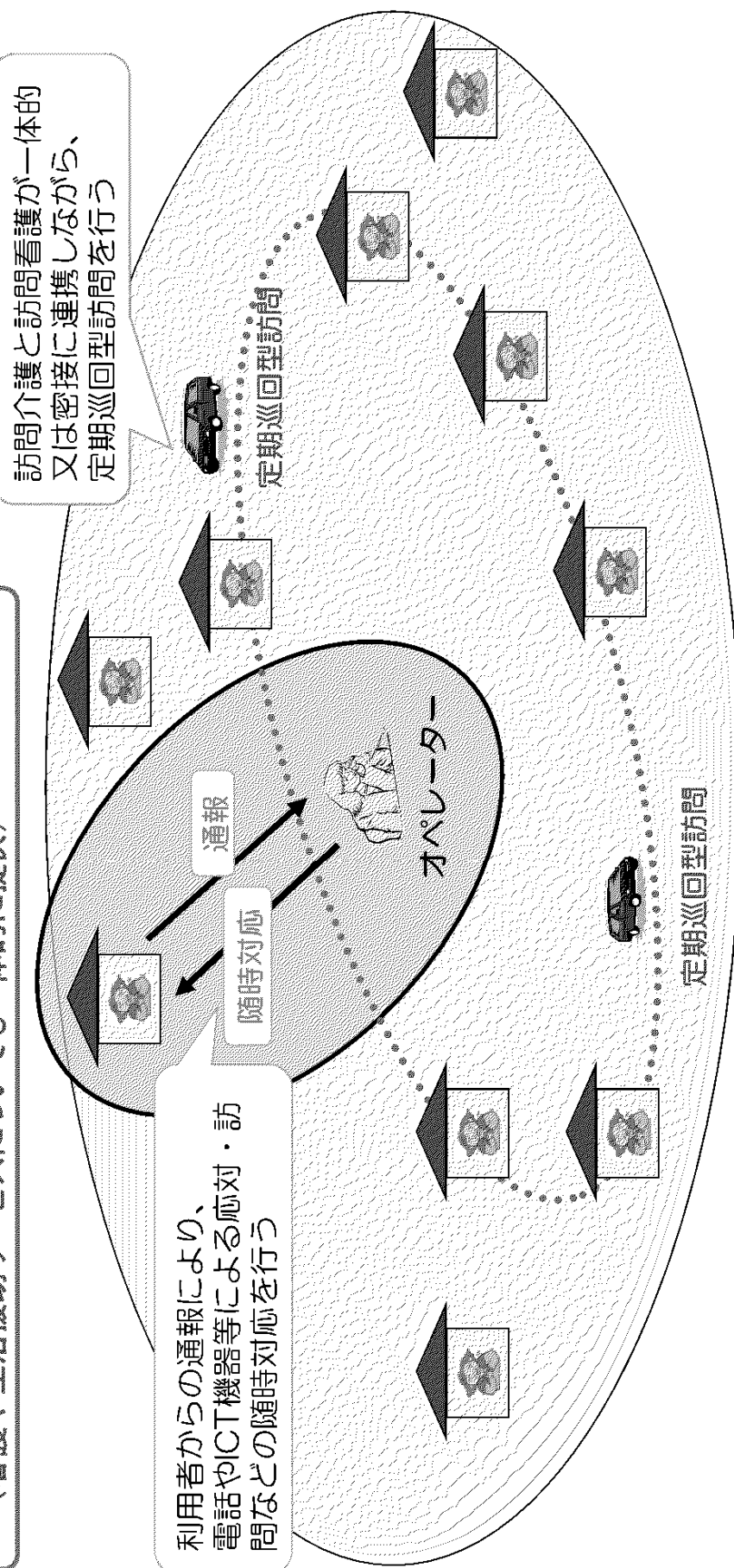
H25.1月 作成

名称	住所	電話番号	1日	朝食	昼食	夕食	定員
医療法人 徳寿会 池田医院	岡山市南区彦崎2801-1	08636-2-3100	¥1,380	¥400	¥450	¥530	6
医療法人社団かとう内科並木通り診療所	岡山市南区並木町2-27-5	086-264-8855	¥1,380	¥350	¥500	¥530	6
医療法人 明芳会 佐藤病院	岡山市南区築港栄町2-13	086-263-6622	¥1,600	¥300	¥600	¥700	21
医療法人 洋友会 中島病院	岡山市南区妹尾1878	086-282-0218	¥1,380	¥400	¥450	¥530	8
医療法人 幸義会 岡山東部脳神経外科東備クリニック	岡山市東区瀬戸町光明谷203-1	086-952-5252	¥1,380	¥380	¥500	¥500	10
林病院	岡山市東区西大寺中野498-1	086-942-2980	¥2,200	¥650	¥750	¥800	40
佐藤内科	岡山市北区中山下1-2-40	086-231-5678	¥1,380	¥380	¥500	¥500	7
医療法人坂田整形外科医院	岡山市北区高柳西町16-10	086-253-5678	¥1,380	¥350	¥500	¥530	19
医療法人(社団)福島内科医院	岡山市北区清心町3-18	086-255-1281	¥1,600	¥400	¥650	¥550	10
医療法人 雄風会新あしもりクリニック	岡山市北区下足守1905-1	086-295-9500	¥1,450	¥350	¥540	¥560	11
岡山記念病院	岡山市北区清輝本町7-22	086-221-1116	¥1,380	¥380	¥500	¥500	17
医療法人 緑樹会渡辺医院	岡山市北区吉備津1022-6	086-287-7232	¥1,100	¥200	¥450	¥450	3

## 定期巡回・随時対応サービスの創設

○ 重度者をはじめとした要介護高齢者の在宅生活を支えるため、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護を一体的に又はそれぞれが密接に連携しながら、定期巡回訪問と随時の対応を行う「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を創設（平成24年4月）。

- 地域密着型サービスの一類型として創設
- 対象者は要介護者のみ（介護予防サービスは規定していない）
- 身体介護サービスを中心とした一日複数回サービス  
（看護や生活援助サービスについても一体的に提供）



## 定期巡回・随時対応サービスの定義

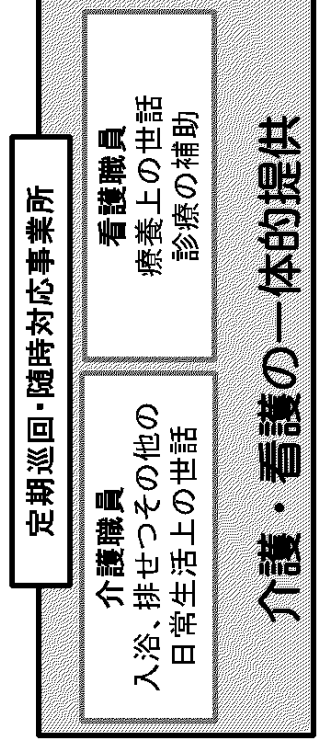
- 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」については、次の二つの類型を定義。
  - ① 一つの事業所で訪問介護と訪問看護のサービスを一体的に提供する「一体型事業所」
  - ② 事業所が地域の訪問看護事業所と連携をしてサービスを提供する「連携型事業所」
- ⇒ 訪問看護（居宅での療養上の世話・診療の補助）は連携先の訪問看護事業所が提供する。
- いずれにおいても、医師の指示に基づく看護サービスを提供しない利用者が含まれる。

### 新介護保険法（平成24年4月1日施行分）

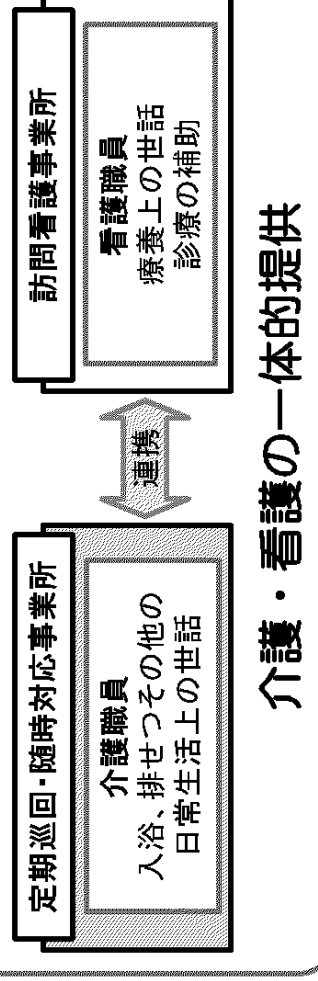
#### 第8条

- 15 この法律において「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」とは、次の各号のいずれかに該当するものをいう。
- 一 居宅要介護者について、定期的な巡回訪問により、又は随時通報を受け、その者の居宅において、介護福祉士その他第二項の政令で定める者により行われる入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話であって、厚生労働省令で定めるものを行うとともに、看護師その他厚生労働省令で定める者により行われる療養上の世話又は必要な診療の補助を行うこと。ただし、療養上の世話又は必要な診療の補助にあつては、主治の医師がその治療の必要の程度につき厚生労働省令で定める基準に適合していると認めたと認めた居宅要介護者についてのものに限る。
  - 二 居宅要介護者について、定期的な巡回訪問により、又は随時通報を受け、訪問看護を行う事業所と連携しつつ、その者の居宅において介護福祉士その他第二項の政令で定める者により行われる入浴、排せつ、食事等の介護その他の日常生活上の世話であつて、厚生労働省令で定めるものを行うこと。

#### 一体型事業所（イメージ）



#### 連携型事業所（イメージ）



定期巡回・随時対応サービス（介護報酬（基本単位）

	一体型事業所	
	介護・看護利用者	介護利用者
要介護1	9, 270単位	6, 670単位
要介護2	13, 920単位	11, 120単位
要介護3	20, 720単位	17, 800単位
要介護4	25, 310単位	22, 250単位
要介護5	30, 450単位	26, 700単位

連携型事業所	介護分を評価	6, 670単位	11, 120単位	17, 800単位	22, 250単位	26, 700単位
--------	--------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------

連携先訪問看護事業所  
を利用する場合の訪問  
看護費（連携先で算定）

2,920單位

3.720單位

# 加算

想定される必要な  
サービス量に応じ  
てそれぞれ包括化

サービス内容や事業所の体制に応じて算定される部分

図 8 の場合、 $\frac{1}{2}$  以下の部分

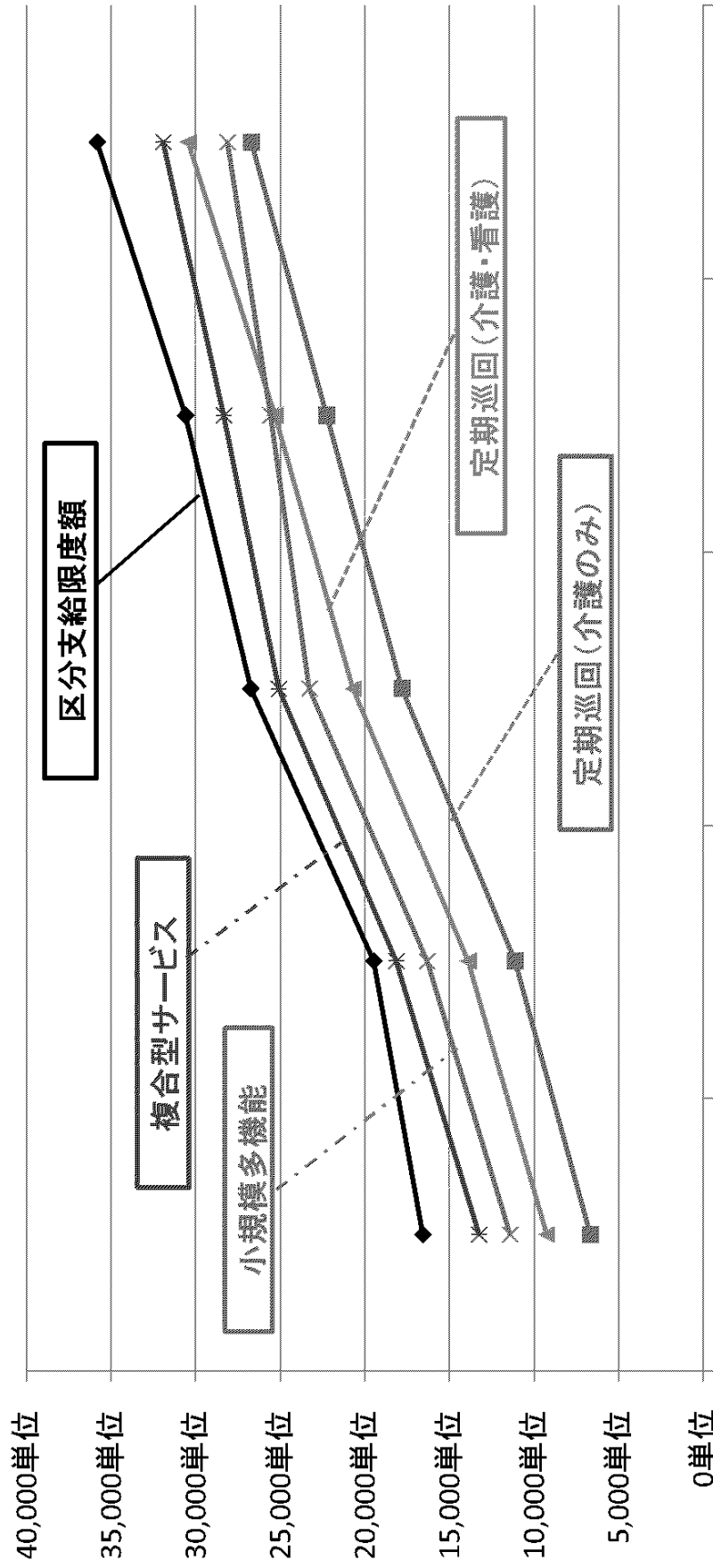
- 看護職員による療養上の世話又は診療の補助  
※ 訪問看護を利用しない者・医療保険適用者は算定しない。

介入療法に於ての者に算定される部分

- 定期巡回サービス
- 随時の対応サービス
- ※ オペレーション及び随時の訪問
- 看護職員による定期的なアセスメント
- ※ 連携型事業所の場合、連携先の訪問看護事業所に委託するときは、契約に基づく委託料として支払い

要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5

# 定期巡回・随時対応サービスの介護報酬（基本単位の比較）



	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
区分支給限度額	16,580単位	19,480単位	26,750単位	30,600単位	35,830単位
定期巡回(介護のみ)	6,670単位	11,120単位	17,800単位	22,250単位	26,700単位
定期巡回(介護・看護)	9,270単位	13,920単位	20,720単位	25,310単位	30,450単位
小規模多機能型居宅介護	11,430単位	16,325単位	23,286単位	25,597単位	28,120単位
複合型サービス	13,255単位	18,150単位	25,111単位	28,347単位	31,934単位



# 定期巡回・随時対応サービスの介護報酬（加算）

加算名等	単位数	備考(算定要件等)
特別地域加算	所定単位数×15%	離島、山間へき地に所在する事業所に加算
中山間地域小規模事業所加算	所定単位数×10%	中山間地域等に所在する事業所に加算
中山間地域等に居住する者にサービス提供する場合の加算	所定単位数×5%	通常の事業の実施地域を越えて中山間地域にサービス提供する場合に加算
緊急時訪問看護加算 【一体型事業所のみ】	290単位/月	緊急時の訪問看護サービスを提供する事業所に加算
特別管理加算 【一体型事業所のみ】	(Ⅰ) 500単位/月 (Ⅱ) 250単位/月	訪問看護サービスにつき、特別な管理を必要とする者について加算(例:気管カニューレを使用している場合500単位を加算)
ターミナルケア加算 【一体型事業所のみ】	2,000単位/死亡月	死亡日及び死亡日前14日以内に2回(医療保険利用時は1回)以上ターミナルケアを実施した場合に加算
初期加算	30単位/日	利用開始日以降30日間に限り加算
退院時共同指導加算 【一体型事業所のみ】	600単位/回	退院後に円滑に訪問看護サービスが提供されるよう、入院時に看護師等が在宅での療養上必要な指導を行った場合に加算
サービス提供体制強化加算	(Ⅰ) 500単位/月 (Ⅱ) 350単位/月 (Ⅲ) 350単位/月	(Ⅰ) 介護福祉士の割合が30%以上 等 (Ⅱ) 常勤の職員の割合が60%以上 (Ⅲ) 勤続年数3年以上の職員の割合が30%以上
介護職員処遇改善加算	(Ⅰ) 所定単位数×4.0% (Ⅱ・Ⅲ) Ⅰの90%・80%	介護職員の賃金改善に取り組む事業所に加算
市町村独自報酬	500単位を上限	市町村が定める要件を満たす場合に加算

(※) ☐ については、区分支給限度基準額の算定対象外

# 定期巡回・随時対応サービスの介護報酬（他サービスの利用）

## 1. 併用できないサービス

次のサービスについては、サービス内容が重複することから、定期巡回・随時対応サービス利用時は算定しない。

- 訪問介護（通院等乗降介助を除く。） ○ 訪問看護（連携型利用時を除く。） ○ 夜間対応型訪問介護

## 2. 通所系サービス、短期入所系サービス利用時の日割り計算

区分支給限度額の範囲内で、柔軟に通所・短期入所ニーズに対応するため、次のとおり日割り計算を行う。

- 通所系サービス利用時には、1日分の単価の3分の2（66％）相当額を日割り減算する。
- 短期入所系サービス時には、短期入所系サービスの利用日数に応じた日割り計算を行う。

## 3. 医療保険の訪問看護利用時

- 当該期間については、介護のみ利用者の単位数を算定する。

### （計算例1）通所介護利用時

- 要介護3の介護・看護利用者
- 月8回通所介護を利用

$20,720 \text{ 単位} - (450 \text{ 単位} \times 8 \text{ 回}) = 17,120 \text{ 単位}$   
 （利用者負担全体としては、これに通所介護費が追加）

（通所系サービス利用時の1日当たり減算額）

	介護・看護利用者	介護利用者
要介護1	▲201単位	▲145単位
要介護2	▲302単位	▲242単位
要介護3	▲450単位	▲386単位
要介護4	▲550単位	▲483単位
要介護5	▲661単位	▲580単位

### （計算例2）短期入所生活介護利用時

- 要介護3の介護・看護利用者
- 平成24年4月に8日短期入所生活介護を利用

$682 \text{ 単位} \times (30 \text{ 日} - 7 \text{ 日} (\ast)) = 15,686 \text{ 単位}$   
 （利用者負担全体としては、これに短期入所生活介護費が追加）

※ 退所日については減算の対象としない

（短期入所利用時の1日当たり日割り単価）

	介護・看護利用者	介護利用者
要介護1	305単位	219単位
要介護2	458単位	366単位
要介護3	682単位	586単位
要介護4	833単位	732単位
要介護5	1,002単位	878単位

# 定期巡回・随時対応サービスの人員・設備基準

職種		資格等	必要な員数等
訪問介護員等	定期巡回サービスを行う訪問介護員等	介護福祉士、実務者研修修了者	・ 交通事情、訪問頻度等を勘案し適切に定期巡回サービスを提供するために必要な数以上
	随時訪問サービスをを行う訪問介護員等	介護職員基礎研修、訪問介護員1級、訪問介護員2級	・ 常時、専ら随時訪問サービスの提供に当たる訪問介護員が1人以上確保されるための必要数（利用者の処遇に支障がない場合、定期巡回サービスに従事することができる。） ・ 夜間・深夜・早朝の時間帯についてはオペレーターが随時訪問サービスを行う訪問介護員等を兼務可能。
看護職員		保健師 看護師、准看護師 PT、OT、ST	・ 2. 5以上（併設訪問看護事業所と合算可能） ・ 常時オンコール体制を確保
	オペレーター	看護師、介護福祉士等(※) のうち、常勤の者1人以上 ＋ 3年以上訪問介護のサービス提供責任者として従事した者	・ 利用者の処遇に支障がない範囲で、当該事業所の他職種及び他の事業所・施設等（特養・老健等の夜勤職員、訪問介護のサービス提供責任者、夜間対応型訪問介護のオペレーター）との兼務可能
上記の従業者のうち、1人以上を計画作成責任者とする。		看護師、介護福祉士等(※) のうち、1人以上	
管理者			・ 常勤・専従の者（当該事業所の職務や併設事業所の管理者等との兼務を認める。）

(※)・・・看護師、介護福祉士、医師、保健師、准看護師、社会福祉士、介護支援専門員

(注) ■ ……介護・看護一体型にのみ配置が必要となる職種(介護・看護連携型の場合は連携先の訪問看護事業所に配置される)

※1 訪問介護員等については、利用者の処遇に支障がない範囲で、他の施設等の夜勤職員（加配されている者に限る）との兼務可能

※2 「オペレーションセンター」の設置は設備基準としては求めず、地域を巡回しながら適切に随時のコールに対応する形態も可能

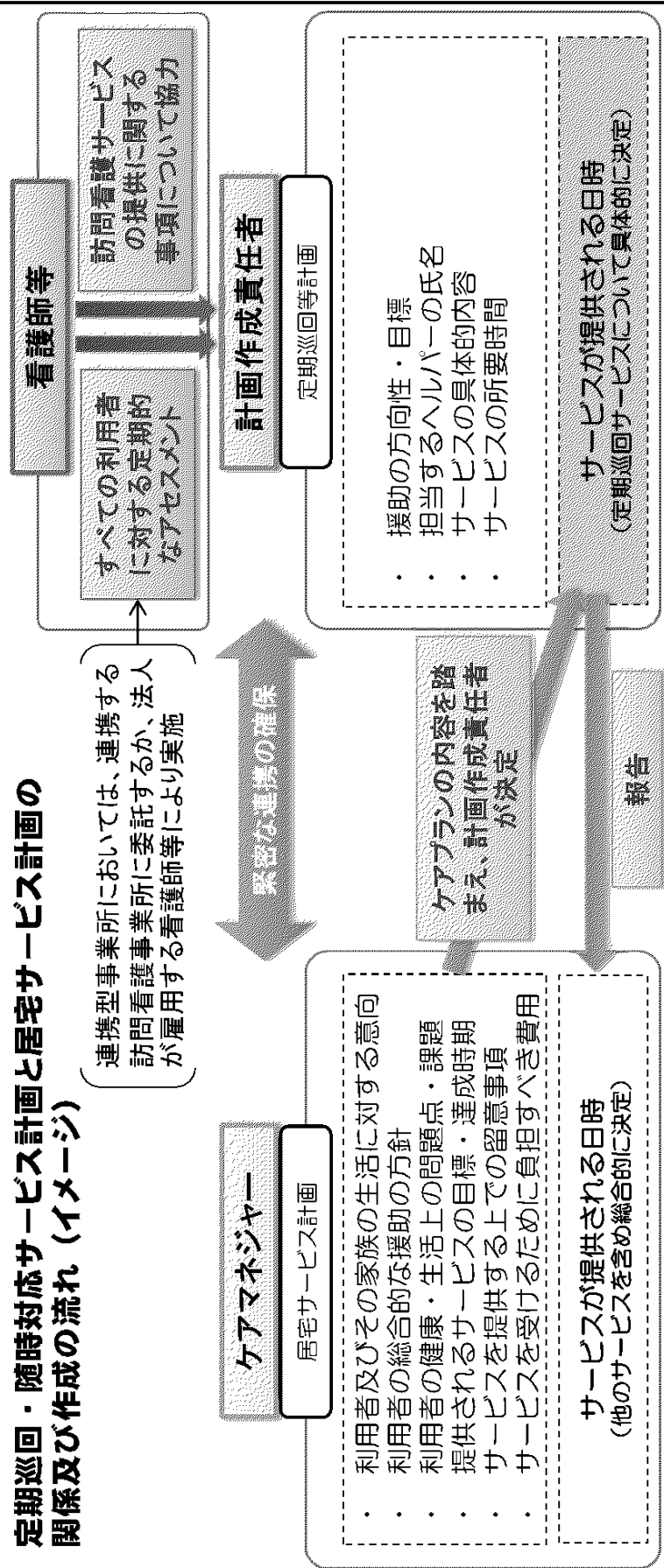
※3 利用者がコールを行う、オペレーターがコールを受ける際の機器は、一般に流通している通信機器等の活用が可能



## 定期巡回・随時対応サービスの運営基準（サービス計画）

- 定期巡回・随時対応サービスにおいては、移動効率向上の必要性も踏まえつつ、
  - ・ 一日複数回の訪問により利用者の日々の心身の状況の把握が可能であること
  - ・ 把握した利用者の心身の状況に応じて柔軟にサービスを変更することが必要であること
- から、ケアプランに位置付けられたサービス提供日時にかかわらず、計画作成責任者がケアプランの内容や利用者の状況を踏まえ、サービス提供日時を決定することを可能とする。
- この場合、当該計画については、適宜、ケアマネジャーに報告することとする。
- なお、すべての利用者に係る計画について、看護職員の定期的なアセスメントを踏まえ作成することとし、訪問看護サービス利用者に係る計画の作成に当たっては、常勤の保健師又は看護師から必要な協力を得るものとする。

### 定期巡回・随時対応サービス計画と居宅サービス計画の関係及び作成の流れ（イメージ）



## 定期巡回・随時対応サービスの運営基準（地域との連携）

- 地域包括ケアの推進を図る観点からの介護・医療の連携を強化する必要性や、包括払い方式とした場合の事業者のサービスの過少供給対策も含めた地域への情報公開等を適切に行う観点から、次の対応を行う。

### 1 介護・医療連携推進会議の定期的な開催

介護・医療連携推進会議（医療関係者を含めた地域の関係者等（利用者、利用者の家族、地域の医療関係者、地域住民、市町村の職員、地域包括支援センターの職員等）による会議）において、おおむね3ヶ月に1回以上、運営状況等について協議・報告・評価することを義務づける。

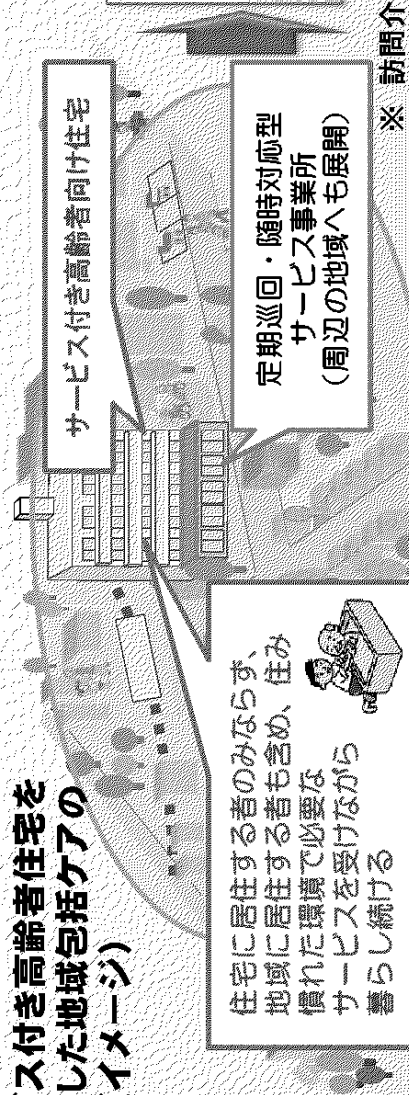
※ 地域密着型サービス（夜間対応型訪問介護・認知症対応型通所介護を除く。）において「運営推進会議」として開催を義務づけているものに相当。

### 2 サービスの自己評価・外部評価の内容について公表を義務付け

### 3 介護相談員制度等の活用

- サービス付き高齢者向け住宅等の集合住宅における囲い込み防止の観点から、こうした集合住宅に居住する者に対してサービス提供を行う場合、地域への展開に努めることとする。

### サービス付き高齢者住宅を拠点とした地域包括ケアの推進（イメージ）



※ 訪問介護等の「同一建物に対する減算」については、定期巡回・随時対応サービスには適用しない

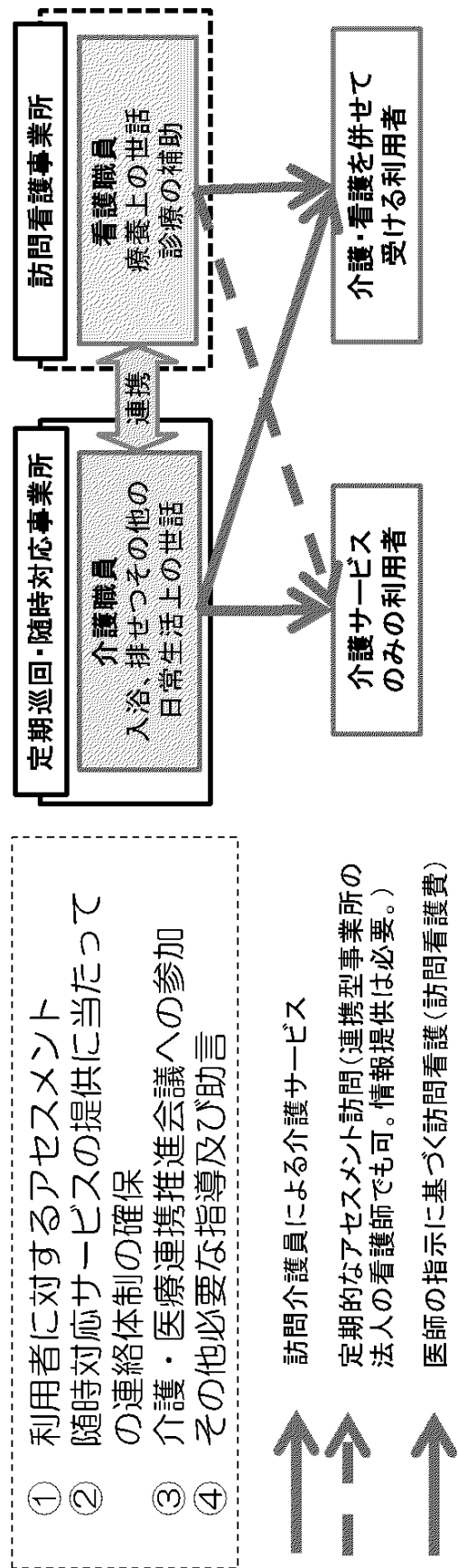
## 定期巡回・随時対応サービスとの連携

### 【事業の一部委託、夜間・深夜・早期における随時の対応の集約化】

- 地域の実情に応じて、既存の地域資源・地域の人材を活用しながら、定期巡回・随時対応型サービスの実施を可能とする観点から、次による事業所間連携を可能とする。
- ① 地域の訪問介護事業所又は夜間対応型訪問介護事業所に対し、定期巡回・随時対応サービス（訪問看護サービスを除く。）の事業を「一部委託」すること
- ② 複数の定期巡回・随時対応サービス事業所間で、夜間・深夜・早期における随時の対応サービスを「集約化」すること
- ①の「一部委託」及び②の「集約化」については、いずれも事業所間の契約に基づき行うこととし、その具体的な範囲については、市町村長が定める範囲内で行うこととする。

### 【連携型事業所と訪問看護事業所との連携】

- 連携型事業所については、利用者に対する訪問看護を提供する訪問看護事業所と連携し、連携する訪問看護事業所との契約により、以下の事項について必要な協力を得る。



◆ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

平成25年2月1日現在

事業所名	郵便番号 / 所在地	電話番号	運営法人	通称の事業の実施地域	指定年月日
1 敬友会訪問サービスセンター	〒700-0951 岡山市北区田中110-108	086-805-0208	社会福祉法人敬友会	岡山市北区内(石井中学校区, 吉備中学校区, 桑田中学校区, 岡輝中学校区, 御南中学校区) 岡山市南区内(福田中学校区, 芳田中学校区, 芳泉中学校区, 藤田中学校区, 妹尾中学校区)	平成24年10月1日
2 24時間訪問サービス きずな	〒700-0986 岡山市北区新屋敷町1-6-28	086-222-6830	社会医療法人光生病院	岡山市北区内(桑田中学校区)	平成25年1月1日
3 ホームヘルパーステーション桃丘	〒701-1334 岡山市北区高松原古才497-16	086-239-8686	社会福祉法人義風会	岡山市北区内(高松中学校区, 足守中学校区, 中山小学校区, 馬屋下小学校区, 桃丘小学校区)	平成25年1月1日
4 西ふれあい24時間訪問介護サービスセンター	〒701-0205 岡山市南区妹尾880-1	086-281-9636	財団法人岡山市ふれあい公社	岡山市南区内(妹尾中学校区, 福田中学校区, 興除中学校区, 藤田中学校区)	平成24年10月1日

## 資料7 障害福祉サービスについて

### 介護給付・訓練等給付

[窓口]身体障害・知的障害・児童…各福祉事務所、各支所、灘崎保健福祉室  
精神障害…各保健センター、御津・建部分室、保健所健康づくり課

	サービス体系	提供サービスの概要
介護給付	居宅介護(ホームヘルプ)	入浴、排泄、食事の介護等のサービス
	重度訪問介護	入浴、排泄、食事の介護や外出時の移動中の介護等の総合的なサービス (※原則として18歳以上で重度肢体不自由者のみが対象)
	同行援護	強度の視覚障害者の人が外出する際に、移動の援護、外出先での視覚的情報の支援(代読、代筆を含む)を受けることができるサービス
	行動援護	知的又は精神障害により行動上生じ得る危険回避のための援護や外出時の介護等のサービス
	療養介護	医療と常時介護を要する方に医学的管理の下で医療と日常生活の介護サービス
	生活介護	障害者支援施設、または障害福祉サービス事業所において、入浴、排泄、食事の介護や創作活動又は生産活動の機会を提供
	短期入所(ショートステイ)	介護者が病気の場合などに、障害者支援施設で入浴、排泄、食事の介護等を提供
	重度障害者等包括支援	障害者福祉サービスの包括的な提供サービス (※介護の必要程度が著しく高く専門機関が判定した者が対象)
	共同生活介護(ケアホーム)	共同住居における夜間の入浴、排泄、食事の介護等のサービス
	施設入所支援	入所施設において、夜間に入浴、排泄、食事の介護サービス
訓練等給付	地域移行支援	障害者支援施設等に入所している障害者又は精神科病院に入院している精神障害者について地域生活に移行するための活動に関する支援を行う。
	地域定着支援	居宅において単身等で生活する障害者について常時の連絡体制を確保し緊急の際に相談、訪問その他その必要な支援を行う。
	自立訓練	定められた期間において、身体機能・生活能力の向上に必要な訓練等を提供
	就労移行支援	定められた期間において、就労に必要な知識・能力の向上に必要な訓練等を提供
	就労継続支援	就労の機会の提供と知識・能力の向上に必要な訓練等を提供
	共同生活援助(グループホーム)	共同住居において、夜間に相談・日常生活上の援助を提供

## サービス利用・手続きの流れ

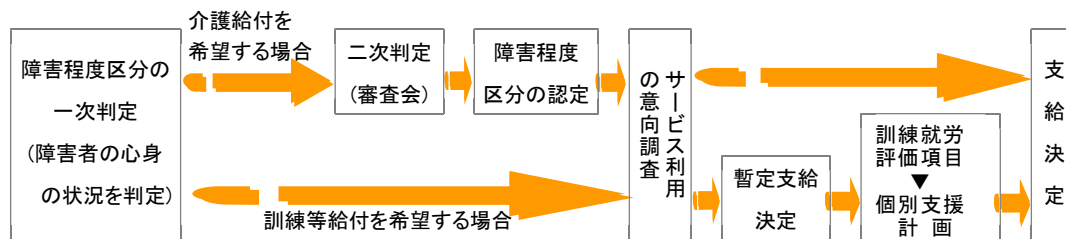
### ① 障害福祉サービスの利用申請

窓口に備えてある利用申請書に必要事項を書いて、申し込んでください。（※所得証明などが必要になる場合があります。）

【必要なもの】 ●利用申請書      ○障害者手帳      ○印鑑      ○介護保険被保険者証（所持者のみ）

### ② 申請内容の審査・支給決定

福祉事務所は申請者の障害の状況や希望等を聴いた上で、支給決定をします。介護給付を希望する場合は、障害程度区分の認定を行います。



### ③ 受給者証の交付

支給決定がされると、申請窓口から「受給者証」が交付されます。「受給者証」はサービスの申し込みのときに必要となります。

### ④ 利用の申し込みと契約

利用したい施設や事業所を選んで、サービスの利用契約を結びます。

【必要なもの】 ●契約書または重要事項説明書      ○受給者証      ○印鑑

### ⑤ サービスの利用

契約を結んだ施設や事業所からサービスの提供を受けます。

### ⑥ 利用者負担額の支払い

利用者は、サービスに係る費用の一部を施設や事業者に支払います。利用者負担額については、原則としてサービスの1割を負担することになります。（※生活保護受給世帯，市民税非課税世帯は無料。）

### ⑦ 介護給付費・訓練等給付費の請求

介護給付費・訓練等給付費の請求と受け取りは、施設や事業者が、利用者に代わって行います。

### ⑧ 介護給付費・訓練等給付費の支給

障害福祉課は、施設や事業所からの請求を審査して、介護給付費・訓練等給付費を支払います。



## 利用者負担

サービスの利用量と所得（負担能力）に着目して、原則として利用したサービスの定率1割を負担していただくことになります。ただし、所得区分に応じて、ある一定金額以上の負担を求めない負担上限月額が設定されています。（下記参照）

所得区分	内容
生活保護	生活保護受給世帯
低所得	市町村民税非課税の世帯
一般1	【居宅で生活する方・20歳未満の入所施設利用者に限る】 市町村民税課税世帯で、収入が概ね600万円（障害児については概ね890万円）以下であるもの
一般2	市町村民税課税世帯で、一般1に該当しないもの

### [ 利用者負担に関する配慮措置 ]

	入所施設利用者	グループホーム・ ケアホーム・宿泊型自立 訓練等 利用者	通所施設利用者	ホームヘルプ利用者	
					高額障害福祉サービス費 算定基準額
1. 利用者負担の月額上限設定（所得区分別）					
生活保護	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
低所得					
一般1	障害児 (20歳未満) 9,300 円	(18歳未満) —	(18歳未満) 4,600 円	(18歳未満) 4,600 円	37,200 円*
	障害者 (20歳以上) —	(18歳以上) —	(18歳以上) 9,300 円	(18歳以上) 9,300 円	37,200 円
一般2	37,200 円	37,200 円	37,200 円	37,200 円	37,200 円
2. 高額障害福祉サービス費（世帯での所得区分別負担上限）					
同じ世帯の中で夫婦や複数の児童でサービスを利用し、利用者負担額と補装具購入（修理）の負担額の合計額が上記算定基準額を超えた場合、超えた分は高額障害福祉サービス費として支給されます。（償還払い方式）					
*複数の児童でサービスを利用している場合、基準額が上限月額まで引き下げられる場合があります。					
			3. 事業主の負担による 就労継続支援事業 (雇用型)の減免措置		
4. 食費等実費の負担軽減措置（※入所施設利用者、通所施設利用者のみ）					
入所施設の食費、光熱水費の実費負担については、施設ごとに額が設定されることになりますが、低所得者に対する給付の際には、施設における費用の基準を設定し、それを基準に補足給付を行うことで、負担の軽減を図ります。 （※通所施設等では、低所得の場合、食材料費のみの負担となるため、約3分の1の負担となります。）					
5. 生活保護への移行防止の負担軽減措置					
上記のどの負担軽減策を使っても、定率負担や食費等を負担することにより、生活保護の対象となる人については、生活保護の対象とならないようになる額まで、定率負担の月額上限を引き下げるとともに、食費等実費負担も引き下げます。					

# ○ 福祉用具の支援

補装具購入（修理）費の支給

[窓口]各福祉事務所、各支所、瀬崎保健福祉室

日常生活の能率の向上を図るため、必要に応じて、障害がある身体機能を補完及び代替する用具の購入または修理にかかる費用を支給します。ただし、治療用装具を支給されている場合等該当しない場合もありますので、詳しくは窓口にお問い合わせください。

[対象者] 市内に住所を有し身体障害者手帳を持っている方  
(※障害者又は障害児の属する世帯のうち、市民税所得割の額が46万円以上の方がいる場合、給付の対象になりません。)

[本人負担] 1割 (※生活保護受給世帯・低所得世帯は無料)。所得区分による負担上限月額があります。

区 分	世 帯 の 状 況	負担上限月額
生活保護・低所得	生活保護受給世帯, 又は, 市民税非課税世帯	0円
一般世帯	市民税課税世帯	37, 200円

自己負担額と障害福祉サービス利用者自己負担額の合計が37, 200円を超えた場合、超えた分は高額障害福祉サービス費として支給されます。

[必要なもの] ●補装具費（購入・修理）支給申請書  
○身体障害者手帳  
○印鑑

※医師の意見書や岡山市障害者更生相談所の判定が必要な場合がありますので、まずは各福祉事務所、各支所、瀬崎保健福祉室にご相談ください。

[補装具種目]

障 害 種 別	肢 体 不 自 由	義足 義手 下肢装具 体幹装具 上肢装具 靴型装具 座位保持装置 車いす
		電動車いす 歩行器 歩行補助つえ（一本杖を除く） 座位保持いす(児)
		起立保持具(児) 頭部保持具(児) 排便補助具(児) 重度障害者用意思伝達装置
	視 覚 障 害	盲人安全つえ 義眼 眼鏡
	聴 覚 障 害	補聴器

※介護保険給付対象の方は、車いす・電動車いす・歩行器・歩行補助つえについては、介護保険制度の福祉用具（既製品）の貸与等を受けることになります。ただし、福祉用具（既製品）では対応できない場合に限り、補装具として支給を受けることができます。

難聴児補聴器購入費の助成

[窓口]各福祉事務所、各支所、瀬崎保健福祉室

身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児を対象に、補聴器購入費の一部を助成します。

対 象 者	市内に住所を有する18歳未満の難聴児で、両耳の聴力レベルがいずれも30デシベル以上であるもの。 (※難聴児の属する世帯のうち、市民税所得割の額が46万円以上の方がいる場合、助成の対象になりません。)
助成額	購入費と、市が定める基準価格とを比較して少ない方の額に3分の2を乗じて得た額
必要なもの	<div>[申請するとき] ●申請書 ○印鑑 ○指定自立支援医療機関に属する医師が作成する意見書（※様式は窓口にあります。） ○（該当ある場合）身体障害者手帳交付に係る却下決定通知書の写し ○認定補聴器専門店が作成した見積書 ○難聴児の属する世帯全員の市県民税所得・課税証明書</div> <div>[請求するとき] ●請求書      ○印鑑      領収書</div>



## 日常生活用具の給付

[窓口]身体障害・知的障害・・・各福祉事務所，各支所，瀬崎保健福祉室  
精神障害・・・各保健センター，御津・建部分室，保健所健康づくり課

障害者（18歳以上）・障害児（18歳未満）の日常生活をより円滑に行えるよう，必要に応じて日常生活用具を給付します。

### [対象者] 市内に住所を有する障害児・者

- ◆介護保険の対象となる方は，表中の◎印の種目については，介護保険制度の福祉用具の貸与等を受けることになります。
- ◆呼吸器機能障害1級又は3級と同程度の障害者(児)が電気式たん吸引器を申請される場合は，医師が作成する「電気式たん吸引器給付意見書」（様式は窓口にあります。）が必要になります。
- ◆3歳以上で乳幼児期以前の非進行性脳病変による運動機能障害により排尿又は排便の意思表示が困難な方が新規に紙おむつ等を申請される場合は，指定自立支援医療機関に属する医師が作成する「紙おむつ等給付意見書」（様式は窓口にあります。）が必要になります。
- ◆居宅生活動作補助用具を申請される場合は，工事図面，改修工事見積書，改修前の状況を示す写真及び借家の場合は家主の承諾書が必要になります。
- ◆障害者又は障害児の属する世帯のうち市民税所得割の額が46万円以上の方がいる場合，給付の対象になりません。

### [本人負担] 1割（※生活保護受給世帯・低所得世帯は無料）。所得区分による負担上限月額（44ページ参照）があります。

- ◆基準価格を超える場合，超えた額は本人負担になります。
- ◆点字図書の場合，一般図書の購入価格に相当する額が本人負担になります。

### [必要なもの] ●申請書

○身体障害者手帳又は療育手帳若しくは精神障害者保健福祉手帳      ○印鑑      (○登録業者の見積書)

種 目	対 象 者	性 能 等
◎特殊寝台	身体障害[者・児] 寝たきりで常時介護を要する下肢又は体幹機能障害2級以上で学齢児以上の者	腕，脚等の訓練のできる器具を付帯し，使用者の頭部及び脚部の傾斜角度，高さを個別に調整できる機能を有するもの。
◎特殊マット	身体障害[者・児] 寝たきりで常時介護を要する下肢又は体幹機能障害1級の18歳以上の者及び下肢又は体幹機能障害2級以上の児童で3歳以上の者 知的障害[者・児] 重度の知的障害で失禁のある者・児	褥瘡の防止，失禁等による汚染又は損耗を防止するためマット（寝具）にビニール等の加工をしたもの。
◎特殊尿器	身体障害[者・児] 常時介護を要する下肢又は体幹機能障害2級以上で学齢児以上の者	尿が自動的に吸引されるもので，障害者又は介護者が容易に使用し得るもの。
◎体位変換器	身体障害[者・児] 下肢又は体幹機能障害2級以上で自力で体位変換ができないため，介助者の支援を要する学齢児以上の者	空気パッド等を身体の下に挿入することにより，障害者の体位を容易に変換できる機能を有するものであって，介助者が容易に使用し得るもの。
訓練イス	身体障害[児] 下肢又は体幹機能障害2級以上の児童で原則として3歳以上の者	原則として付属のテーブルをつけるもの。
◎移動用リフト	身体障害[者・児] 常時介護を要する下肢又は体幹機能障害2級以上で3歳以上の者	床走行式，固定式又は据置式であり，かつ，身体を吊り上げること等により介護者が障害者を移動させるにあたって，容易に使用し得るもの。ただし，天井走行型その他住宅改修を伴うものを除く。
入浴担架	身体障害[者・児] 下肢又は体幹機能障害2級以上で入浴に介助を要する3歳以上の者	障害者を担架に乗せたままリフト装置により入浴させるもの。
◎入浴補助用具	身体障害[者・児] 下肢又は体幹機能障害3級以上で入浴に介助を要する3歳以上の者	入浴時の移動，座位の保持，浴槽への入水等を補助でき，障害者又は介助者が容易に使用し得るもの。ただし，設置にあたり住宅改修を伴うものを除く。

種 目	対 象 者	性 能 等
◎便器	<b>身体障害[者・児]</b> 下肢又は体幹機能障害２級以上で学齢児以上の者	次のいずれかに該当するもの。 (１) 和式便器の上に置いて腰掛式に変換するもの (２) 便座の上に置いて高さを補うもの (３) 居室での利用が可能で移動可能なもの
火災警報器	<b>身体障害[者・児]</b> 単一障害で２級以上の者で火災発生の感知及び避難が著しく困難な障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯 <b>知的障害[者・児]</b> 重度の知的障害児・者で火災発生の感知及び避難が著しく困難な障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯 <b>精神障害[者・児]</b> 精神障害１級又は障害程度区分３以上の児・者で火災発生の感知及び避難が著しく困難な障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯	室内の火災を煙又は熱により感知し、音又は光を発し屋外にも警報ブザーで知らせ得るもの。
自動消火器	<b>身体障害[者・児]</b> 単一障害で２級以上の者で火災発生の感知及び避難が著しく困難な障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯 <b>知的障害[者・児]</b> 重度の知的障害児・者で火災発生の感知及び避難が著しく困難な障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯 <b>精神障害[者・児]</b> 精神障害１級又は障害程度区分３以上の児・者で火災発生の感知及び避難が著しく困難な障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯	室内温度の異常上昇又は炎の接触で自動的に消火液を噴射し初期火災を消火し得るもの。
頭部保護帽	<b>身体障害[者・児]</b> 平衡機能又は下肢若しくは体幹機能障害で頻繁に転倒する３歳以上の者 <b>知的障害[者・児]</b> 重度の知的障害児・者で、てんかんの発作等により頻繁に転倒する者 <b>精神障害[者・児]</b> 精神障害１級又は障害程度区分３以上の児・者でてんかん等の発作等により頻繁に転倒する者	スポンジ、革等を主材料に製作されたヘルメット型のもので、転倒の際に頭部を保護できる性能を有するもの。
歩行補助つえ（一本杖）	<b>身体障害[者・児]</b> 下肢又は体幹機能障害のある学齢児以上の者	障害者が容易に使用し得るもの。ただし、折りたたみ式を除く。
◎移動支援用具	<b>身体障害[者・児]</b> 平衡機能又は下肢若しくは体幹機能障害を有し、家庭内の移動等において介助を必要とする３歳以上の者	次の性能を有する据置式の手すり又はスロープ等であるもの。 <b>ア.</b> 障害者の身体機能の状態を十分踏まえたものであって、必要な強度と安全性を有するもの。 <b>イ.</b> 転倒予防、立ち上がり動作補助、移乗動作の補助、段差解消等の機能を有するもの。 ただし、設置にあたり住宅改修を伴うものを除く。
特殊便器	<b>身体障害[者・児]</b> 上肢障害２級以上で排便後の処理が困難な学齢児以上の者 <b>知的障害[者・児]</b> 重度の知的障害児・者で、訓練を行っても自ら排便後の処理が困難な者	リモコンのボタン操作により温水温風を出し得るもの及び知的障害児・者を介助している者が容易に使用し得るもので温水温風を出し得るもの。ただし、取り替えにあたり住宅改修を伴うものを除く。
電磁調理器	<b>身体障害[者]</b> 視覚障害２級以上の者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯 <b>知的障害[者]</b> 重度の知的障害者のみの世帯又は属する世帯が知的障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯	音声ガイド機能、点字による表示が付属し、障害者が容易に使用し得るもの。

種 目	対 象 者	性 能 等
歩行時間延長信号機用小型送信機	身体障害[者・児] 視覚障害２級以上で学齢児以上の者	電波を利用して、符号を送り、歩行者の前方の信号機の表示する信号が青色である時間を延長する機能を有するもの。
聴覚障害者用屋内信号装置	身体障害[者] 聴覚障害２級以上の者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯	音、声音等を視覚、触覚等により知覚できるもの。（サウンドマスター、聴覚障害者用目覚まし時計、聴覚障害者用屋内信号灯を含む。）
視覚障害者用音声ICタグレコーダー	身体障害[者] 視覚障害２級以上の者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯	タグに登録した音声内容を専用機により読み上げる機能を有するもの。
透析液加温器	身体障害[者・児] 腎臓機能障害３級以上で自己連続携帯式腹膜灌流法(CAPD)による透析を行っている３歳以上の者	透析液を加温し、一定温度に保つもの。
ネブライザー	身体障害[者・児] 呼吸器機能障害３級以上で３歳以上の者	障害者が容易に使用し得るもの。
電気式たん吸引器	身体障害[者・児] 呼吸器機能障害３級以上又は同程度の障害で医師の意見書により必要と認められる者	障害者又は介護者が容易に使用し得るもの。
酸素ボンベ運搬車	身体障害[者・児] 医療保険における在宅酸素療法を行う者	障害者が容易に使用し得るもの。
視覚障害者用体温計（音声式）	身体障害[者・児] 視覚障害２級以上で学齢児以上の者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯	検温結果を音声により伝える機能を有するもの。
視覚障害者用体重計	身体障害[者] 視覚障害２級以上の単身者又は視覚障害者のみの世帯若しくはこれに準ずる世帯	計測結果を音声により伝える機能を有するもの。 ※商品は、岡山市が指定したものになりますので、詳しくは福祉事務所へお問い合わせください。
視覚障害者用音声血圧計	身体障害[者] 視覚障害２級以上の者のみの世帯（これに準ずる世帯を含む）に属する視覚障害２級以上で満40歳以上の者（ただし、一世帯につき１台のみとする。）	計測結果を音声により伝える機能を有するもの。 ※商品は、岡山市が指定したものになりますので、詳しくは福祉事務所へお問い合わせください。
携帯用会話補助装置	身体障害[者・児] 音声機能若しくは言語機能障害を有する学齢児以上の者	携帯式で、ことばを音声又は文章に変換する機能を有し、障害者が容易に使用し得るもの。
IT機器関連周辺機器	身体障害[者・児] 上肢障害又は視覚障害３級以上で当該用具を接続し、配置できる本体（パーソナルコンピュータ）を所有する学齢児以上の者	上肢障害若しくは視覚障害に対応したIT機器関連周辺機器及びソフトウェア、点字プリンタ及び文字等のコンピュータ画面情報を点字により示すことができる点字ディスプレイであって、障害者が容易に使用し得るもの。ただし、単品で使用できるものを除く。
点字器	身体障害[者・児] 視覚障害２級以上で学齢児以上の者	点字用紙を挟んで固定する板と点字を打つための定規及び点筆を組み合わせたもの。
点字タイプライター	身体障害[者・児] 視覚障害２級以上で学齢児以上の者	点字に対応したレバーを叩き、点字のみで印字する機能を有するもの。
視覚障害者用ポータブルレコーダー	身体障害[者・児] 視覚障害２級以上で学齢児以上の者	[録音再生機] 音声等により操作ボタンが知覚又は認識でき、かつ、DAISY方式による録音並びに当該方式により記録された図書の再生が可能な機能を有するもの。 [再生専用機] 音声等により操作ボタンが知覚又は認識でき、かつ、DAISY方式により録音された図書の再生が可能な機能を有するもの。 [テーブルレコーダー] 点字、凸線等により操作ボタンが知覚でき、かつ、標準速度を半減することにより、通常の２倍等の時間の録音が可能な機能を有するもの。
※録音再生機又は再生専用機若しくはテーブルレコーダーとし、重複しての給付は行わない。		
視覚障害者用活字文書読上げ装置	身体障害[者・児] 視覚障害２級以上で学齢児以上の者	活字と同一紙面上に掲載された当該活字をコード化した情報（SPコード）を読み取り、当該活字情報を音声により伝える機能を有するもの。

種 目	対 象 者	性 能 等
視覚障害者用 拡大読書器	身体障害[者・児] 視覚障害で、本装置によらなければ文字等を読むことができない学齢児以上の者	画像入力装置を読みたいもの（印刷物等）の上に置くことで、簡単に拡大された画像（文字等）をモニターに映し出せるもの。
視覚障害者用 時計	身体障害[者] 視覚障害２級以上の者（音声式は原則として触知式時計の使用が困難な者）	障害者が容易に使用し得るもの。
聴覚障害者用 通信装置	身体障害[者・児] 聴覚障害児・者又は音声機能若しくは言語機能障害を有し、コミュニケーション・緊急連絡等の手段として必要と認められる学齢児以上の者の属する世帯	一般の電話機に接続し得るもので、音声の代わりに文字等による通信が可能な機器であって、障害者が容易に使用し得るもの。
聴覚障害者用 情報受信装置	身体障害[者・児] 聴覚障害児・者のうち補聴器等によってはテレビの視聴が困難な者の属する世帯	映像、字幕及び手話通訳つき番組並びに災害時の聴覚障害者向け緊急通報情報等を受信し、かつ、地上波放送に字幕及び手話通訳を合成する機能を有するもの。
人工喉頭	身体障害[者・児] 音声機能若しくは言語機能又はそしやく機能障害を有し、喉頭摘出等により発音が困難な３歳以上の者で人工喉頭を使用することにより発音が得られる者	【笛式】呼気によりゴム等の膜を振動させ、ビニール等の管を通じて音源を口腔内に導き構音化するもの。 【電動式】顎下部等にあてた電動板を駆動させ、経皮的に音源を口腔内に導き構音化するもの。（電池又は充電器を含む。）
福祉電話	身体障害[者] 所得税非課税世帯に属する難聴者又は外出困難な２級以上の身体障害者及び生活保護法第１条の規定に基づき生活保護を受けている聴覚又は音声言語機能障害３級以上でコミュニケーション、緊急連絡等の手段として必要性があると認められる障害者のみの世帯及びこれに準ずる世帯	
点字図書	身体障害[者・児] 視覚障害者・児で主に情報の入手を点字によっている者	点字により作成され、月刊や週刊等で発行される雑誌を除いた図書
人工内耳用電池	身体障害[者・児] 聴覚障害を有し、人工内耳を装用している者・児	人工内耳装用者が、人工内耳用として使用するもの。
ストマ用装具	身体障害[者・児] 内部障害を有し人工肛門若しくは人工膀胱を設けている者・児	ストマ用品であって障害者が容易に使用し得るもの。（ストマ用品とは、収納袋、皮膚保護剤及び袋を身体に密着させるものをいう。）
紙おむつ等	身体障害[者・児] ３歳以上で次のいずれかに該当する者 （１）治療によって軽快の見込みのないストマ周辺の皮膚の著しいびらん、ストマの変形のためにストマ用装具を装着することができないもの （２）先天性疾患に起因する神経障害による高度の排尿機能障害又は高度の排便機能障害のある者で、紙おむつ等の用具類を必要とするもの （３）乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害により排尿若しくは排便の意思表示が困難な者で、医師の意見書により必要性があると認められた者	次のいずれかのもので障害者が容易に使用し得るもの。 （１）紙おむつ （２）サラシ、ガーゼ、脱脂綿 （３）洗腸装具  ※家庭ごみの有料指定袋の減免（60ページ）紙おむつの給付を受けている方について、年間150枚の無料配布を受けることができますので、詳しくは福祉事務所へお問い合わせください。
収尿器	身体障害[者・児] 常時失禁状態にある排尿機能障害で３歳以上の者	採尿器と蓄尿袋で構成され、尿の逆流防止装置が付いているもの。



種 目	対 象 者	性 能 等
◎居室生活動作補助用具	身体障害[者・児] 下肢又は体幹機能障害又は乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害（移動機能障害に限る）を有する学齢児以上の者であって障害等級３級以上の者（ただし、特殊便器への取替をする場合は上肢障害２級以上のもの）	障害者の移動等を円滑にする用具で設置に小規模な住宅改修を伴うもので次に掲げるもの （１）手すりの取付 （２）段差の解消 （３）滑り防止及び移動の円滑化等のための通路面及び床材の変更 （４）引き戸等への扉の取り替え （５）和式便器から洋式便器等への便器の取替 （６）その他前号に付帯して必要な工事

(注)

- 乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害の場合は、表中の上肢・下肢又は体幹機能障害に準じ取り扱うものとする。
- 寝たきりで常時介護を要するとは、６か月以上寝たきりで、入浴、排泄及び食事その他日常生活動作全般において介護を要する状態が続いていることをいう。
- これに準ずる世帯とは、次のいずれかに該当する世帯をいう。  
ア 障害者本人を除く世帯員が学齢児以下であるもの  
イ 障害者本人を除く世帯員が介護保険法に基づく介護認定により要介護５と認定されているもの  
ウ 障害者本人を除く世帯員又は障害者本人いずれかが同一敷地外で別居しているもの  
エ 障害者本人が週７日において日中独居となるもの（日中とは午前８時から午後５時までの時間帯をいう。）  
オ その他市長が特に必要と認めた世帯
- 複合機能が付帯した福祉用具については、主たる機能が実施要綱に示すものと合致しない場合、日常生活用具給付対象としないものとする。

## 車いすの貸出

[窓口]各福祉事務所、各支所、灘崎保健福祉室

歩行が困難で車いすを必要とする方（補装具としての車いす交付申請中の方など）に、短期間無料で車いすの貸出を行っています。（※台数に限りがありますので、貸出できない場合があります。）

【貸与期間】原則として３か月までとします。

（※３か月以降も必要と認められる場合は、向こう３か月まで貸与期間を延長することができます。）

【必要なもの】●車いす貸出申請書

## 福祉用具の貸出

[窓口]岡山市社会福祉協議会(☎ 225-4051／FAX 222-8621)

在宅で障害者（児）や寝たきり及び要介護の高齢者を介護している家族、もしくは本人に対して、必要とする福祉用具を有料で貸し出しています。

また、車いすの貸出については、短期（１０日以内）の無料貸し出しも行っています。

※福祉用具を返却したり、受け取りに来ることができない方には有料で運搬します。（組立、使用方法の説明を含む）

【貸出機器】ベッド、車いす

【使用料(１か月)】ベッド ２,０００円、車いす １,０００円

【貸出期間】最長２年

【対象者】市内に住所を有し、在宅で貸出の必要が認められる方

【必要なもの】●福祉用具貸出申請書

○印鑑

**【資料8】 「介護保険サービスの人員、設備及び運営に関する基準等に係る  
条例制定について（平成25年4月1日施行）」**

※資料8については、下記アドレスからダウンロードできます。

なお、資料8については、当日の進行状況によっては説明できない場合がありますので、ご了承ください。

[http://www.city.okayama.jp/hohuku/jigyousyasideou/jigyousyasideou\\_00070.html](http://www.city.okayama.jp/hohuku/jigyousyasideou/jigyousyasideou_00070.html)

